

「形態・機能」投稿規定

(2002.9.9 制定 / 2003.9.3 改訂 / 2006.4.1 改訂 / 2008.3.27 改訂 / 2008.9.12 改訂 / 2009.9.13 改訂)

1. 「形態・機能」(Structure and Function) は、コ・メディカル形態機能学会の機関誌であり、コ・メディカル領域の形態学とその機能について研究発表する学術誌であると同時に連絡誌を兼ねる。
2. 本誌には原著、総説、短報、学術集会記録、寄書、随想、書評、役員会記録、総会議決、名簿などを掲載する。
3. 原稿は、要旨、キーワード(5語以内)、序文、材料と方法、結果、考察、および文献、英文頁の順に並べる。図・表およびそのリジエンドはテキスト原稿の後に添付する。
英文頁には、表題、著者名、所属、キーワード(5語以内)、要旨(abstract)を全て英文で記す(500語以内)。
4. 頁(最初の頁)には、表題、著者名、所属、略題(running title, 25字以内)、原稿の枚数、図・表の枚数と、投稿責任者の連絡先(氏名、所属、郵便番号、住所、電話番号、Fax番号、電子メールアドレス)を記す。
5. 短報、寄書、随想は刷り上がり6頁以内とする(字数に関しては、第8項参照)。
6. 原稿はワードプロセッサを用い、A4版用紙に(ダブルスペースで)横書きとする。和文の場合、常用漢字を用いる。(句読点は、「、」と「。」を用いる。)本文中の原語、数値、単位、引用文献番号などの英数字にはカッコを含めて半角文字を用いる。
採択後は、次の条件を満たしたWindows互換ファイルとして提出を求める。本文の和文フォントは明朝体を使用し、半角英数文字はできるだけTimes系フォントかCenturyフォントを使用する。「μ」などの特殊文字はSymbolフォントを使用する。ワープロ機種依存性記号は使用してはならない。
7. 印刷費は1編につき6頁まで20,000円とする。
原著、総説の増頁は1頁につき5,000円を加算する。カラー写真の使用については実費を加算し、1頁あたり15,000円とする。別刷代は50部まで無料、それ以上の部数については実費を徴収する。
8. 印刷頁の体裁はA4判、横2段とし、版面は横161mm、縦236mmである。カーニングや微調整を行うが、1段は25字52行程度で、1頁は2600字程度である。表題、著者名、所属などは横1段とし、400字程度が充てられる。
9. 図(写真を含む)は、何番目の図か判別できること。表は表番号と表題を表上に記す。図・表の大きさはできるだけ印刷倍率に近い大きさで提出する。
リジエンドは(本文中の)別紙に記載する。採択後、図・表はフォントを埋め込んだPowerpointファイルとしての提出を求める。カラー写真で提出された図を白黒印刷することは可能である。ただし、カラーで提出された図は、PDFファイルによる電子出版ではカラーの図として出版するので、電子出版の場合も特にグレースケールを求める図は、最初からグレースケールの図で提出すること。
10. 文献は引用順に一連番号を付ける。文献欄には下記の例に従い、文献の著者名、発行年、論文の題、出典および頁を記載する。
 - 15) Isomura G (1993) Blood supply to the cranial venae cavae and the heart in the laboratory shrew (*Suncus murinus*). *J Anat* 183: 537-543
 - 16) Isomura G, Ikeda S, Ikezaki K, Miyashita Y (1997) Blood supply to the retina in the laboratory shrew (*Suncus murinus*). *Ann Anat* 179: 237-243
 - 17) Isomura G (1985) Lack of the central canal of the spinal cord in the house musk shrew, *Suncus murinus*, and process of its disappearance. In: *Suncus murinus. Biology of the laboratory shrew.* Oda S, Kitoh J, Ota K, Isomura G (eds) under the supervision of Emeritus Prof. Kondoh K. pp. 410-418. Japan Scientific Societies Press, Tokyo
11. 本文中の引用箇所では右肩上に右片カッコにしてその番号をつける(全て半角文字を用いる)。
例 …の活動電位が知られている^{13, 15~16)}。それに対し勝俣ら¹⁸⁾およびIsomuraら¹⁶⁾は…
12. 投稿の際には、原則として上記原稿とそのコピー2部(図・表を含む)を送付する。写真のコピーは細部が明瞭に判明できるものでなければならない。採択後、本文は第6項、図・表は第9項に定めるファイルとしてCD-ROMあるいはDVD-ROMも提出すること。
13. 掲載された論文などの著作権はコ・メディカル形態機能学会に属する。
14. 著者校正は初稿のみとする。